



獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター発行

おやこ大学だより

2015年度 11号 (2016. 2. 1) Vol. 57

2月 ごあいさつ

やっと冬らしくなってきました。感染症の流行も本格的に始まりそうです。

1月の中旬から、あちらこちらで「節分工作」をやっています。年長さんクラスには牛乳パックで鬼を作り、個包装の豆をあてるあてゲーム、年中年少さん向けには「恵方巻」、また、保護者向けには、節分リース(福の神や鬼、ヒラギやイワシの丸干しを模したもので飾ります)などなど。節分は「季節の分かれ目」からきていると聞いたことがあります。だとすれば、本来は4回あるべきものだと思うのですが…。考えてみると、この時期の節目が一番々々にとって重要だったから受け継がれているのかもしれないですね。旧暦とも関係がありそう☆彡そうでした！今年ほうとう年でしたね！！

そう思って周りを見渡すと、体調を崩しやすい、進学進級のための試験、年度末の締めの仕事など、終わりと始まりがいろいろと見えてきます。

2月 入園に向けて気を付けたいこと

入園を控えたお父さんと保護者の皆さんは、大きな期待と同じくらいの不安や心配を抱えていることでしょう。一歩踏みだす小さい社会人にとって、保育所や幼稚園といった場所は、かなり大きな社会といえます。嬉しくてはしゃいでいた子が、入園後しばらくして登園を渋ったり、不安が強くてなかなか園生活に馴染めないというお子さんもいます。また、保護者の気持ちに敏感に感じ取る子もいるでしょう。たくさんの心配事はあるでしょうが、子どもの力を信じて見守り、サポートできるといいですね。

注意点としては

○降園後に「今日どうだった？何やった？誰と遊んだ？」などと矢継ぎ早に聞き出さない

子どもは園の生活に慣れようと必死です。ドツと疲れて帰ってくる場合もあります。子どもの口から話が出るのを待ち、出てきたらしっかり聞いてあげたいですね

○生活リズムを整えるサポート

家に帰ると疲れて寝てしまい、夕飯がずれ込み夜更かしになってしまう…という相談を受けることがあります。この問題は、一般的な話では対応できません。家庭環境、お子さんの特性などを考慮しつつ、一軒ごとに解決策を練る必要があります。できることは積極的に、難しいところは調整しながら、お子さんの育つ環境を整えていきたいですね。♪

2月 草加市との共催講座「ほめ方・しかり方」講座

1/23は土曜日、そして「雪になるかも…」といった予報も出ていた中、たくさんの保護者の方にご参加いただきました。今、一番ニーズの高いテーマだったかもしれませんね。発達心理学の観点から、叱られる、ほめられることがどう育ちに影響していくかをわかりやすく丁寧にお話いただきました。「しかり方次第では、子どもの考える力を妨げることもある」といったお話には、熱心にメモを取る保護者の方もいらっしゃいました。2、3歳のお友だちは、なんでもかんでも「いやっ！」という時期があります。親の言うことなんて、正しかりうがなんだろうが「聞くもんか！」の勢いです。その時に頭ごなしに感情で叱ると、防御と攻撃態勢になってしまい、正しい判断力を鍛えられなくなるということなんだと理解しま

した。特に食事中にそういった険悪ムードになると、今まで消化酵素だった唾液が、消毒の役割に変化する、だから食事がまずくなるというお話には「びっくりポン！」でした。それを聞いてしまったら、ご飯は楽しく食べよう、叱るのはあとにしよう…って思われたのではないのでしょうか。子どもは成長段階でよくちよく反抗心を出してきます。関わる大人も沸々とするものがありますが、ここが成長・発達のポイントとなっているように思います。2時間の講演があつた間に終わってしまい、もっとお話を伺いたい！違う年代でも開催したいね！とスタッフ間で話が出たほどでした。

2月 乳がんの早期発見と予防

2/10(水) 10:00(9:30会場)より、獨協大学天野貞祐記念館 408 教室にて、乳がん体験者の集い「あけぼの会」の埼玉支部長持田豊子さんによる「乳がんの早期発見と予防」についての講演会があります。若いうちは「まだまだ大丈夫」と思ってしまいがちですが、子育て中ともなれば、自分のことが後回しになることもあります。自己触診の方法を知っているだけでも早期発見につながります。ぜひ、お誘いあわせの上ご参加いただければと思います。詳細は[こちら](#)



♪ 獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンターからのお知らせ ♪

イベントのお知らせ

2016年2月10日(水)「乳がんの早期発見と予防」についての講演会

専門相談のお知らせ

2016年2月12日(金) 13時～16時 長谷川 毅先生(草加市立病院小児科部長)

2016年2月26日(金) 10時～13時 名尾 典子先生(文教大学、臨床心理士)

2016年3月2日(水) 14時半～16時半 大谷 良子先生(獨協医大越谷病院子どものこころ診療センター)

2016年3月9日(水) 10時～13時 林 恵津子先生(埼玉県立大学准教授、臨床発達心理士)

2016年3月22日(火) 10時～13時 今野 義孝先生(文教大学、臨床心理士)

※すでに定員一杯でキャンセル待ちとなる場合があります。お問い合わせください。

お問い合わせ・投稿はこちらまで

獨協大学地域と子どもリーガルサービスセンター

〒340-0041 埼玉県草加市松原1-1-10 TEL.048-946-1781 FAX.048-946-1782

E-Mail: kcdomolc@dokkyo.ac.jp

子どもに関する相談(無料) 月～金 9時～17時 048-946-1771

※祭日はお休み

